

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○11月21日～

先週はドル高がかなり進行しました。

米国の長期金利が上昇していることとトランプ氏への期待感からドルの勢いが止まりません。さらに、日銀が日本の長期金利の上昇を止めるために指値買いオペを無制限にすると発表し、実際に日本国債を買い支えていることも日米の金利差拡大からドル高・円安方向へ動きやすくなっています。

過熱感はかなり出てきていますが上値トライの動きが続く限りは、逆張りのポジションは気をつけないといけません。

<ドル/円>

ドルは、ついに111円あたりまで値を伸ばしました。

どこまでいくのかテクニカルポイントでもわかりにくいという声が出ています。

111円台で止まらなければ125円から99円あたりまでの下げの半値戻しのポイントの112.4円あたりまで抵抗となるポイントが見当たりません。

<気になるクロス円>

クロス円は強弱がばらついています。

ユーロ、豪ドル、ポンドなどはやや上値が重くなっていますがカナダドルは高値更新中です。これ以上高値を買うのはリスクが高いため、買いはデイトレのような短期売買で。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では全国消費者物価指数などがあります。

米国では住宅関連、耐久財受注、ミシガン大学消費者信頼感指数、FOMC議事録などが発表されます。

欧州では、ユーロ圏とドイツで製造業・サービス業PMI、ドイツでIFO景況感指数などがあります。

ほかには、トルコと南アフリカで政策金利などの発表などがあります。